

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2022年度 パフォーマンス向上会議情報(2022年5月10日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年5月10日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【既設多核種除去設備(B)高性能容器用制御盤の温度表示の不具合について】 当直員が変圧器盤点検のための電源停止作業終了後のパトロールにおいて、現場制御盤に設置されている既設多核種除去設備(B)高性能容器の温度表示が他の温度表示の約7℃と比べて約35℃と高いことを確認。 当該温度計の電源を再投入したが、温度表示が改善されないことを確認。 当該高性能容器の上蓋の温度測定を行い、当該高性能容器と隣接する高性能容器が同程度だったため、制御盤の温度計回路上の不具合と判断。 なお、既設多核種除去設備(B)は停止中で、他の既設多核種除去設備(A)(C)の運転は可能。 今後、制御盤点検にて当該温度計回路を修理予定。</p>	GⅢ	4月28日